

公益財団法人 太陽生命厚生財団

2020年度事業報告

2020年4月1日から2021年3月31日まで

I. 事業概況

本財団は、太陽生命保険の創業90周年を記念して、同社からの寄付金を基金とし、社会福祉の向上に寄与することを目的に、1984年5月に設立された「ひまわり厚生財団」を前身としております。

2009年12月1日、内閣府より「公益財団法人」の認可を受け、「公益財団法人 太陽生命厚生財団」へ移行いたしました。

2020年度の助成事業につきましては、従来どおり、財団設立の趣旨・目的である社会福祉の向上に寄与するために、生活福祉分野で地域に根ざし地道な活動を行っているボランティアグループ等が実施する、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業へ継続して助成すると共に、高齢者医療・保健、生活習慣病または高齢者福祉等に関する研究・調査への助成を実施いたしました。

また、これらの助成事業に加え、今年度は新型コロナウイルスに関する助成事業として、コロナ禍で福祉事業の継続が困難となっている団体や福祉事業の継続に資する取り組みに力を尽くされている団体等への追加公募を2021年2月に開始し、今後、選考委員会等を経て2021年6月下旬より採用が決定した団体へ助成金の贈呈を行う予定です。

今年度の従来の助成事業における助成実績は、事業助成が59件・1,942万円、研究助成が6件・262万円、合計65件・2,204万円でありました。今後とも、太陽生命保険株式会社の協力を得ながら、わが国の社会福祉の更なる向上に寄与するための助成事業を行ってまいります。

II. 事業に関する事項

事業助成ならびに研究助成は、2020年度事業計画にしたがって、次のとおり実施いたしました。

なお、助成対象の選考にあたっては、本財団の選考委員会が、公募によって応募のあった助成対象候補の中から、厳正な審査を行っております。

1. 事業助成

ボランティアグループ等が、在宅高齢者または在宅障がい者の福祉に関する事業を行うために必要な費用について、次のとおり助成を行いました。

A. 在宅高齢者または在宅障がい者等の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援・向上に資する事業・費用に対し、16件・456万円の助成を行いました。

- ① 高齢者、障がい者と健常者の交流会
 - ・助成先：2001ヒビッキー（福岡県北九州市）
 - ・助成額：100,000円
- ② 異世代間コミュニティ形成へ向けた農作業と保存食の継承
 - ・助成先：中央台地区有志の会（福島県いわき市）
 - ・助成額：400,000円
- ③ 肢体不自由児と家族のための交流及び支援事業
 - ・助成先：NPO法人 かるがもCPキッズ（神奈川県藤沢市）
 - ・助成額：500,000円
- ④ 在宅肢体不自由児者の能動的活動のための支援機器としての視線入力装置の活用と普及
 - ・助成先：スイッチ応援隊！人人（山口県下関市）
 - ・助成額：170,000円
- ⑤ 高齢者の認知症予防のために、健康保持・増進を図る活動を継続
 - ・助成先：秋桜クラブ（北海道旭川市）
 - ・助成額：110,000円
- ⑥ 高齢者が寝たきり状態にならないようにするために、心身を健康にする活動
 - ・助成先：名泉郷住みよい街を創る会（福井県あわら市）
 - ・助成額：230,000円
- ⑦ 発達障がい児者と保護者に向けて、新型コロナウイルスによる不安定な状況下でも継続した学びや余暇支援の機会を提供する
 - ・助成先：とらいさぽーと（大阪府高槻市）
 - ・助成額：100,000円
- ⑧ 在宅高齢者や老人介護施設の高齢者等の自助・自立のための「お話し相手ボランティア養成講座」の開催
 - ・助成先：お話し相手ボランティア「えがお」（埼玉県ふじみ野市）
 - ・助成額：140,000円
- ⑨ 自立を促し、社会参画を支援する障がい者、高齢者のための自助具を製作普及する事業
 - ・助成先：八王子自助具工房フレンズ（東京都八王子市）
 - ・助成額：250,000円

- ⑩ 高齢者等の自立と健康保持を目指し、健康体操、講義、交流、悩み・健康相談を行う活動
 - ・助成先： あじさいの集い富士見（東京都板橋区）
 - ・助成額： ５００，０００円
- ⑪ 障がい者の生きる力を育むチャレンジ料理教室
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 ひばり倶楽部（鹿児島県鹿児島市）
 - ・助成額： ３００，０００円
- ⑫ 中高年のひきこもり、社会的孤立当事者の自立への支援（当事者・家族の居場所運営）
 - ・助成先： 精神障がい者の自立を支える会 ささえびと（京都府八幡市）
 - ・助成額： １００，０００円
- ⑬ 高齢聴覚障がい者等の社会的交流の促進及び本人の意欲を引き出すための移動支援事業
 - ・助成先： 西部ろうあ仲間サロン会（鳥取県米子市）
 - ・助成額： ３５０，０００円
- ⑭ 仙台市六郷東部地域における高齢者福祉プロジェクトと地域福祉の仕組みづくり
 - ・助成先： 一般社団法人 ReRoots（宮城県仙台市）
 - ・助成額： ４９０，０００円
- ⑮ 地域高齢者のための配食と見守り支援、障がい者の自立支援事業
 - ・助成先： 一般社団法人 ワタママスマイル（宮城県石巻市）
 - ・助成額： ４００，０００円
- ⑯ マイ・ソーイングルームを開催いたします。自分用の手芸の楽しさをお手伝いします
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 アイギス（千葉県松戸市）
 - ・助成額： ４２０，０００円

B. 在宅高齢者または在宅障がい者等と地域の人々が交流し支え合う、地域共生の仕組みづくり事業・費用（例、認知症カフェ、地域サロン、生活物品入手支援・配送等）に対し、１２件・４４６万円の助成を行いました。

- ① 継続的なスポーツ教室への参加
 - ・助成先： NPO法人 越前市障がいスポーツクラブ（福井県越前市）
 - ・助成額： ５００，０００円

- ② 所属隊員に対しユニホームの整備により活動の明確化と隊員の士気向上を図る
- ・助成先： 西武狭山グリーンヒルおたすけ隊（埼玉県入間市）
 - ・助成額： 340,000円
- ③ 地域住民の交流の為、レクリエーションを通して介護予防・健康づくりを推進していく
- ・助成先： 稲穂ふれあいサロン（北海道岩見沢市）
 - ・助成額： 100,000円
- ④ 障がいの有無に関わらず、おしゃれを通じて交流し、笑顔いっぱいの元気な街を創造する
- ・助成先： M. Y. S K o b e（メイクユースマイル神戸）（兵庫県神戸市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑤ 地域在宅高齢者の日常の困りごとを手伝うことで、交流し、支え合う仕組みを創る事業
- ・助成先： 藤ノ森高齢者のちょっとした困りごとお手伝い隊（京都府京都市）
 - ・助成額： 300,000円
- ⑥ 助けられたり 助けたり
- ・助成先： 助けられたり 助けたり（兵庫県明石市）
 - ・助成額： 420,000円
- ⑦ 新型コロナ時代だからこそ、地域と協働して進めよう「認知症予防と支え合いのまちづくり」を！！
- ・助成先： 認定NPO法人 認知症予防ネット神戸（兵庫県神戸市）
 - ・助成額： 500,000円
- ⑧ 南甲子園地区に地域住民の誰もが集える共生型地域交流拠点を開設する
- ・助成先： 南甲子園地区つどい場づくりをすすめる会（兵庫県西宮市）
 - ・助成額： 250,000円
- ⑨ 在宅高齢者のために、朗読教室を開き、成果発表の場として朗読イベントを開催する事業
- ・助成先： 中村劇場 市民活動部会（東京都八王子市）
 - ・助成額： 340,000円
- ⑩ 発達障がい児者等のアート活動を通じた社会体験・交流事業～地域で豊かに暮らしていくために～
- ・助成先： 一般社団法人 キャリアサポートクラブ（福岡県北九州市）
 - ・助成額： 360,000円

- ⑪ 在宅高齢者の英会話サロン事業
・助成先： Good 英会話 Let's Enjoy English
(東京都大田区)
・助成額： 400,000円

- ⑫ いきいき高齢者の地域交流サロン
・助成先： あかゆらぬ花会 (沖縄県南城市)
・助成額： 450,000円

C. 在宅高齢者または在宅障がい者等の福祉に関する事業をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用に対し、31件・1,040万円の助成を行いました。

- ① 回想音楽療法で地域高齢者を元気にする介護予防事業
・助成先： 任意団体 クロダマハウス (千葉県柏市)
・助成額： 160,000円
- ② 地域の高齢者がサロンを通して孤立・孤独を防ぐ事業
・助成先： 中里ハンドベルの会 (静岡県浜松市)
・助成額： 340,000円
- ③ 視覚障がい者のための音声訳機材整備と小学校福祉教育への協力
・助成先： 音声訳ひばり会 (新潟県新潟市)
・助成額： 340,000円
- ④ 配食を通じての見守り活動と、高齢者の自立のための居場所づくり
・助成先： 配食・会食サービス「燦燦」 (京都府長岡京市)
・助成額： 100,000円
- ⑤ 高齢者やその介護者、地域の方に生演奏を配達！わくわくコンサート開催の為に機器購入
・助成先： リリーグループ (岡山県岡山市)
・助成額： 500,000円
- ⑥ 喀痰吸引等研修 (第3号研修) を離島でも身近に受けられるシステムの構築
・助成先： 自立生活センター南十字星 (沖縄県石垣市)
・助成額： 220,000円
- ⑦ 地区の高齢化率が42.6%になり、老人が家に閉じこもりがちとなるのを防止し、孤立化し閉じこもった老人の解消を目指す
・助成先： 袖ヶ江地区地域づくり協議会 (石川県七尾市)
・助成額： 230,000円

- ⑧ 視覚障がい者を対象に音訳の「デジタル化」を推進し、自助・自立を支援し、福祉増進に寄与する
- ・助成先： えさし声の広報アイ・メイト（岩手県奥州市）
 - ・助成額： ５００，０００円
- ⑨ 障がい者の多様な仕事づくり、清掃部門の必要な機材整備
- ・助成先： 特定非営利活動法人 就労ネットうじ ゆめハウス（京都府宇治市）
 - ・助成額： ３００，０００円
- ⑩ 菌床しいたけ栽培用の棚設置事業
- ・助成先： ＮＰＯ法人 あさひ会（高知県高知市）
 - ・助成額： ３８０，０００円
- ⑪ シニア健康体操参加者一人ひとりの体調管理をするための器材、備品を整備する事業
- ・助成先： Ｔ．Ｍ．てん（和歌山県和歌山市）
 - ・助成額： ４００，０００円
- ⑫ 精神障がい者のインターネットリテラシー向上を目的としたタブレット、ノートＰＣ活用事業
- ・助成先： 特定非営利活動法人 すまみらい（兵庫県神戸市）
 - ・助成額： ２００，０００円
- ⑬ 「みんなのえん」の居場所が、地域の居場所の拠点となる為に、エアコンを購入する事業
- ・助成先： 精華町北部みんなのえんづくりの会（京都府相楽郡）
 - ・助成額： １６０，０００円
- ⑭ 活動に必要不可欠な冷蔵庫が老朽劣化したため購入するための費用
- ・助成先： ふれあいリビングふくちゃん（大阪府堺市）
 - ・助成額： ２６０，０００円
- ⑮ オリジナルＴシャツ作成用小型カッティングマシン及びアイロンプレス機購入事業
- ・助成先： アイ・コラボレーション伊賀（三重県伊賀市）
 - ・助成額： ４８０，０００円
- ⑯ 高齢者が、映像を見て楽しく活動できる、プロジェクター映写装置を購入する事業
- ・助成先： 南稲わいわいくらぶ（京都府相楽郡）
 - ・助成額： ２３０，０００円

- ⑰ 高齢者の外出を促し健康維持・交流活動を進めるための地域サロンの修繕およびホームシアター機器の整備
・助成先： 矢田中地域活動協議会（大阪府大阪市）
・助成額： 270,000円
- ⑱ 生活支援サービス「ちょっとした困り事」の枝木伐採作業の資機材の整備推進
・助成先： 道悦島地区社会福祉協議会（静岡県島田市）
・助成額： 320,000円
- ⑲ 障がいのある方が主体的に働くための環境づくり
・助成先： 社会福祉法人 ちいろば会 ちいろば園（奈良県生駒郡）
・助成額： 500,000円
- ⑳ 『自立体験・交流室』のバリアフリー化と設備拡充
・助成先： C I L 星空（愛媛県松山市）
・助成額： 500,000円
- ㉑ 介護予防運動の普及活動を通じて、高齢者を「福祉の受け手から担い手」に替える事業
・助成先： ボランティアむつの会（青森県むつ市）
・助成額： 180,000円
- ㉒ 高齢者など、地域での孤立を防ぐ為の「庭先居場所づくり」の為の屋台を整備する事業
・助成先： 熊本県シェアリングネイチャー協会（熊本県水俣市）
・助成額： 500,000円
- ㉓ これからも、ブルーベリー農園での作業を通して、障がい者へ就労の機会を提供していきたい
・助成先： NPO法人 ベルクリン（愛媛県東温市）
・助成額： 500,000円
- ㉔ 盲導犬訓練犬・盲導犬パピーへのマイクロチップ装着
・助成先： 公益財団法人 東日本盲導犬協会（栃木県宇都宮市）
・助成額： 480,000円
- ㉕ 高齢者が気兼ねなく、安全にお出かけできるように、必要な備品を整備する事業
・助成先： NPO法人 デイリーエール（長崎県松浦市）
・助成額： 200,000円

- ②⑥ 利用者も支援者も双方向、一人一人が輝くためにみんなで考え合う共同体
 - ・助成先： かえるの家（鹿児島県奄美市）
 - ・助成額： ５００，０００円
- ②⑦ 「認知症の人と家族の会」と「地域の縁がわ」設立準備に伴う機器・機材の整備について
 - ・助成先： 認知症予防ボランティアかのん（三重県いなべ市）
 - ・助成額： ２７０，０００円
- ②⑧ インクルーシブなこども公園（障がい児・こども 交流・相談・くつろぎの場）及びコロナ感染対策の整備をする事業
 - ・助成先： 一般社団法人 はっぴー福祉会 障がい児の命を守り愛する会 部門（北海道石狩郡）
 - ・助成額： ５００，０００円
- ②⑨ チームユニフォーム・ボール消耗劣化の為の新調購入事業
 - ・助成先： FCアルコバレーノボランティア（三重県三重郡）
 - ・助成額： ４８０，０００円
- ②⑨ 困っていないでまず相談。にっこりほっとする暮らし
 - ・助成先： グループはな花（京都府京都市）
 - ・助成額： １００，０００円
- ③⑩ 障がい者の就労を支援する作業に要する訓練機具の整備事業
 - ・助成先： 特定非営利活動法人 農楽郷 ここ・カラダ（青森県十和田市）
 - ・助成額： ３００，０００円

◇事業助成額合計（５９件）１９，４２０，０００円

２．研究助成

高齢者保健・医療、生活習慣病または高齢者福祉に関する研究・調査に対して６件・２６２万円の助成を行いました。

- ① 新型コロナウイルス対策における外出自粛が認知・運動機能に与える影響について
 - ・助成先： 大阪河崎リハビリテーション大学（大阪府貝塚市）
 - ・助成額： ４２０，０００円
- ② 老年期以前に配偶者死別した高齢女性の人生の最終段階の意思決定に関する研究
 - ・助成先： 弘前医療福祉大学 保健学部 看護学科（青森県弘前市）

・助成額： 500,000円

③ 嚥下機能障がいを伴う高齢者肺炎に対する口腔内ケアの効果に関する検討

・助成先： 医療法人 JR広島病院 呼吸器内科（広島県広島市）

・助成額： 300,000円

④ 訪問看護師によるアドバンスケアプランニング実施実態—家族の続柄に着目した混合研究

・助成先： 東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア看護学分野（東京都文京区）

・助成額： 500,000円

⑤ 「多世代共生住宅」におけるコミュニティマネジメントと交流促進の空間設計

・助成先： 札幌市立大学デザイン学部／大学院デザイン研究科（北海道札幌市）

・助成額： 500,000円

⑥ 高齢者支援における新型コロナウイルス下でのソーシャルワーク実践の実態調査

・助成先： 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会（東京都新宿区）

・助成額： 400,000円

◇研究助成額合計（6件）2,620,000円

□助成額総額（65件）22,040,000円

Ⅲ. 役員に関する事項

1. 役員等の異動

（1）理事・監事

- ・理事7名の任期満了に伴い、次期（2020年5月26日より2022事業年度に関する定時評議員会終結の時まで）の理事に、末次彬氏、羽田勝征氏、横田和彦氏、河村博江氏、石山智久氏、長崎俊樹氏の6名が再選され、新たに田村泰朗氏が選任されました。
- ・2020年6月9日付にて、代表理事に田村泰朗氏、業務執行理事に石山智久氏が選定されました。
- ・監事2名の任期満了に伴い、次期（2020年5月26日から2024年度に関する定時評議員会終結の時まで）の監事に、御正安雄氏、下屋敷縁氏が再任されました。

(2) 評 議 員

- ・評議員1名の任期満了に伴い、次期（2020年5月26日から2024年度に関する定時評議員会終結の時まで）の評議員に、島村糸子氏が再任されました。

(3) 選 考 委 員

- ・選考委員6名の任期満了に伴い、次期（2020年7月16日より2022年7月15日まで）の選考委員に、河幹夫氏、羽田勝征氏、横田和彦氏、儀賀信利氏、石山智久氏、島村糸子氏の6名が再選されました。

2. 役員等の氏名

2020年度末（2021年3月31日）現在の役員等の氏名は次のとおりであります。

(1) 理 事

理 事 長	田 村 泰 朗
常務理事	石 山 智 久
理 事	末 次 彬
理 事	羽 田 勝 征
理 事	横 田 和 彦
理 事	河 村 博 江
理 事	長 崎 俊 樹

以 上 7 名

(2) 監 事

御 正 安 雄
下 屋 敷 縁

以 上 2 名

(3) 評 議 員

河 幹 夫
和 田 敏 明
儀 賀 信 利
島 村 糸 子
根 釜 健
宮 崎 牧 子
藤 崎 誠 一

以 上 7 名

(4) 選考委員

委員長	河 幹 夫
委 員	羽 田 勝 征
委 員	横 田 和 彦
委 員	儀 賀 信 利

委員 石山智久
委員 島村糸子

以上 6 名

IV. 会議に関する事項

次のとおり開催いたしました。

1. 理事会

第54回	理事会	2020年5月8日	書面開催
第55回	理事会	2020年6月9日	書面開催
第56回	理事会	2020年8月6日	書面開催
第57回	理事会	2020年9月10日	書面開催
第58回	理事会	2020年12月28日	書面開催
第59回	理事会	2021年2月25日	書面開催

2. 評議員会

第32回	評議員会	2020年5月26日	書面開催
第33回	評議員会	2020年9月25日	書面開催
第34回	評議員会	2021年1月15日	書面開催
第35回	評議員会	2021年3月11日	書面開催

3. 選考委員会

第12回	選考委員会	2020年8月14日	書面開催
------	-------	------------	------

V. 事務局に関する事項

構成人員は次のとおりであります。

事務局長 齋藤 哲弘
事務職員 2名（太陽生命からの出向1名、派遣スタッフ1名）

VI. 行政庁に関する事項

内閣府へ次のとおり報告・届出をいたしました。

1. 2020年6月19日付 「2019年度事業報告等に係る提出」
2. 2020年6月25日付 「理事及び代表者理事の変更届出」
3. 2021年3月12日付 「役員に対する報酬等の支給基準等の変更」
4. 2021年3月19日付 「2021年度事業計画等に係る提出」

VII. 登記に関する事項

法務局へ次のとおり登記いたしました。

1. 2021年6月10日付 「評議員、理事、監事、代表理事の登記」

以上